

いきいきフェスタTAKO2021農産物共進会審査講評

令和3年11月25日に実施しました「いきいきフェスタTAKO2021農産物共進会」審査結果と講評を以下のとおり報告いたします。

気象状況

今年は、全般的に気象条件は平年並みに推移しましたが、7月から8月にかけての局地的なゲリラ豪雨、7月から9月は日照時間の短い日が多くありました。また、9月上旬の気温が平年より低くなるなど農作物の栽培管理に苦慮をした年となりました。

出品状況

今回の共進会におきましては、コロナ禍の下でも各出荷団体等の多大なご協力により107点の出品がありました。内訳としては、玄米11点、落花生2点、かんしょ33点、やまといも15点、にんじん12点、ほうれんそう9点、なす5点、その他20点でした。

審査方法

審査員は、多古町、JAかとり多古経済センター、JAかとり多古町園芸部専門部会代表者、香取農業事務所が部門別に、それぞれの出品基準に基づき実施しました。審査に当たっては、市場性を中心に、形状・色沢・病虫害被害の有無・揃いなどを審査項目として、比較審査を行いました。

主な品目の審査結果

1. 玄米

出品点数は、11点でした。

生育全般にわたり平均気温は高く推移しましたが、7月上旬と8月の中下旬の日照不足や8月の局地的な豪雨がありました。台風の影響はなく、千葉県で作況指数は101の平年並みとなりました。今回、出品されたものは、悪天候にも関わらず、つやがあって粒の揃った良質なものでした。

2. 落花生

出品点数は、2点でした。

7月から9月にかけて、日照時間の短い日が多くあり、また局地的な豪雨がありましたが、さや実数は平年並みに確保されました。今回、出品されたものは、莢の外観がきれいで、子実は充実していました。

3. かんしょ

出品点数は、「ベニアズマ」11点、「べにはるか」13点、「シルクスweet」9点でした。9月上中旬の日照不足の影響も懸念されましたが、色つやもよく、形状もきれいな紡錘形の「かんしょ」が出品されていました。

4. やまといも

出品点数は、15点でした。

形状のバランスが整い、ボリューム感がすばらしく、品質の高いものが出品されていました。日頃の生産者皆様の土づくりや栽培管理の努力の成果が表れていました。

5. にんじん

出品点数は、12点でした。

今年は、気温は平年より高めに推移しており、旺盛な生育となっています。出品された「にんじん」は、肌の色がよく、形状の揃いもたいへん良いものでした。

6. ほうれんそう

出品点数は、9点でした。

10月以降の安定した天候に加えて、生産者皆様の丁寧な管理で、葉の色つや、株揃いのよい「ほうれんそう」が出品されていました。

7. なす

出品点数は、5点でした。

今年は、9月上旬に気温が平年より低かったものの、その後の気温が高めに推移しました。生産者のご努力により栽培された「なす」は、色つや、揃いが良く、品質の高いものでした。

8. その他

だいこん、さといも、キウイフルーツ、みつばなど多くの品質が高い農産物の出品がありました。

この共進会では、多古町の農産物の品質の高さが確認できました。今後も多古町の特産品については、消費者へのなお一層のPR活動と生産拡大が図られますようお願いいたします。

以上、審査員一同慎重審議いたしました結果、特別賞20点、優秀賞9点、合計29点を選定いたしました。

関係する皆さまから褒賞されますことをお願いして審査講評といたします。

令和3年11月30日

いきいきフェスタTAKO2021 農産物共進会審査員代表
香取農業事務所 改良普及課 課長 鈴木 純也